

# 第 15 回 全国中学生空手道選抜大会県予選

- 1 日 時 : 令和 2 年 12 月 20 日 (日) 午前 9 : 00 ~ 午後 5 : 00
- 2 会 場 : 県北体育館 開会式・閉会式は行わない
- 3 主 催 : 栃木県空手道連盟
- 4 後 援 : 今回無し
- 5 協 賛 : (公財) 全日本空手道連盟
- 6 競 技 : 中学生 1・2 年生 男 女 個人形・組手 (選抜予選)

※今回に形・組手の一種目のみとします (ダブルエントリー不可)

※各カテゴリー 1 団体 2 名までとする。

- 7 競技方法 : ①形競技は学年別で行い、得点方式とする。
- ・ 形名の呼称、競技中の気合い発声は可とする。
  - ・ 各審判員の技術点・競技点それぞれの点数 5.0 ~ 10.0 の間で採点。
  - ・ 参加人数により、グループ数を決定。1 グループあたりの人数は、6 ~ 12 人。各グループの上位 4 人が次のラウンドに進出する。
  - ・ 2 人演武とする。メダルマッチのみ 1 人演武。
  - ・ 【出場人数が 25 人以上の場合】  
ROUND1 は第 1 指定形および基本形、ROUND2 は第 2 指定形、準決勝以降は得意形とする。
  - ・ 【出場人数が 11 ~ 24 人の場合】  
ROUND1 は第 1・第 2 指定形及び基本形、準決勝以降は得意形とする。
  - ・ 【出場人数が 4 ~ 10 名の場合】  
ROUND1 は第 1・第 2 指定形及び基本形、メダルマッチは得意形とする。
  - ・ いずれの場合も、連続しなければ、同じ形を使っても良い。
  - ・ 同点による再演武については、そのラウンドで使用した形以外で、該当ラウンドの規定のなかで行う。(再演武で使用した形は次のラウンドの使用形に影響しない)
- ②組手競技は学年別トーナメント方式とする。
- ・ 勝敗は 6 ポイント差とする。
  - ・ 競技時間は、今大会に限り 1 分間のフルタイムとする。
  - ・ 競技中の気合い発声は可とする。 (大会申し合わせ事項参照)
  - ・ 順位決定戦を行う。

## 8. 安全具

組手競技には (公財) 全日本空手道連盟指定の安全具を必ず着用する。

※拳サポーターは赤・青、シンガード、インステップガードは白のみとする。

ア : 男子組手競技は次の 6 点 拳サポーター、ファールカップ、ニューメンホー、ボディープロテクター、シンガード、インステップガード

イ : 女子組手競技は次の 5 点 拳サポーター、ボディープロテクター、ニューメンホー、シンガード、インステップガード

- 9 出場費 : 1 人 2500 円とする。

1 0 出場資格：

- ア) 栃木県空手道連盟及び全日本空手道連盟の会員登録された選手
- イ) 競技が可能な健康体であること
- ウ) スポーツ保険加入の事
- エ) 所属市郡連でのエントリー

1 1 締め切り

令和2年12月5日（土）

1 2 参加申込み

(1) 別紙申込用紙に記入し道場指導者等を通じて申し込む。(郵送かE-mailのどちらか)

\* 振込領収書のコピーを必ず添付して下さい

327-0843

佐野市堀米町 3240-2

高橋一正

TEL 080-4113-4154

E-mail [k.takahashi@seiyukaikarate.com](mailto:k.takahashi@seiyukaikarate.com)

1 3 振込先

足利銀行 佐野支店

店番号 130

普通預金 5092792

栃木県空手道連盟少年部 部長 高橋 一正

※会場利用ガイドライン及び新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、本大会は無観客で行います

※参加選手はあらかじめ健康診断を受けておくこと。

※競技中の疾病、障害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない

※新型コロナウイルス感染拡大状況次第では中止する場合もある。